

## 当初予算のポイント(経済観光局)

- ・令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域経済の急激な悪化と停滞が見られたものの、令和4年度以降は、行動制限の緩和に伴い社会・経済活動が再開されたことで、地域経済は回復傾向に転じています。
- ・令和5年度は、地域経済の回復にとどまらず、更なる発展を実現するため、戦略的な企業誘致はもとより、創業・スタートアップ支援や雇用関連施策の強化、中小企業等のDX支援に取り組みます。
- ・あわせて、インバウンド回復の好機等を的確に捉え、戦略的な観光誘客やMICE誘致、賑わいの創出、新たなスポーツ大会の開催・受入など、交流人口の増加に資する施策に取り組みます。

### XOSS POINT.を中心としたスタートアップエコシステムの構築

スタートアップの連続創出に向けた取組 33,200 千円

- ・スタートアップ等に対する伴走的な支援やピッチイベントを開催します。
- ・グローバル展開を目指すスタートアップに対するアクセラレーションプログラムを実施します。
- ・人材を求めるスタートアップと起業等に関心のある学生のマッチングを実施します。



### 半導体関連産業の集積を見据えた戦略的な企業誘致

○ 企業誘致活動・体制強化に向けた取組 10,000 千円

- ・TSMCの進出計画を受け、本県への新たな企業立地や設備投資の動きが見られる中、その流れを本市に呼び込むため、セミコン台湾出展によるプロモーションや半導体関連企業等の誘致に取り組みます。



### 雇用関連施策の強化・充実

年齢層にあわせた人材確保に向けた取組 64,700千円

- ・熊本連携中枢都市圏内の小中学生を対象とし、地場企業を知り、社会構造を学ぶキャリア育成支援を実施し、長期的な人材確保に取り組みます。
- ・将来を担う高度人材の確保と生産年齢人口の減少に対し、県外学生の熊本への将来的なUIJターン就職及び県内学生の地元定着を促進するため、熊本連携中枢都市圏内の企業と大学生とのインターンシップを開催します。
- ・熊本連携中枢都市圏内の企業と求職者との出会いの場として、合同就職説明会を開催します。

域外からの人材確保に向けた取組 28,300千円

- UIJターンサポートデスクにおける1人1人に寄り添った移住相談を基軸とし、UIJターン合同就職面談会の開催や移住促進プロモーション等、移住促進による人材確保に取り組みます。



しごと学びWEBライブのスタジオ風景

# 当初予算のポイント(経済観光局)

## 中小企業等のDX推進

### ○ 中小企業等のDX推進に向けた取組

32,000 千円

デジタル技術を活用した業務変革等に取り組む市内の中小企業等を対象に、専門家による集中的な伴走支援を実施し、その成果を先駆的事例として市内中小企業等に共有することで、DXに向けた取組の推進を図ります。



## 戦略的な観光誘客・MICE誘致と賑わいの創出

### ○ 観光客誘客に向けた取組

109,480千円

- 国内外の観光客誘致を戦略的に進めるため、データに基づく観光施策を進めるための基本的な指針として「(仮称)熊本市観光マーケティング戦略」を策定します。
- 本市の豊かな観光資源を積極的に活用したプロモーションや、熊本県、九州内の主要都市、空港と連携した誘客事業など更なる国内外の観光客誘致に取り組みます。



### MICE誘致に向けた取組

100,360 千円

- 熊本国際観光コンベンション協会などの関係団体と連携し、学会、国際会議及びコンサート・イベント等の誘致に取り組みます。

## 国際大会の開催実績を活かした新たなスポーツ大会等の開催・受入

### ○ 各種スポーツ大会開催・受入に向けた取組

107,355 千円

- 熊本県との共催により、バドミントン国際大会(熊本マスターズジャパン)を開催します。
- 世界マスターズ水泳選手権九州大会を、本市・福岡市・鹿児島市の3都市で開催します。
- 「ラグビーワールドカップ2019」開催自治体としての経験を活かし、ラグビーワールドカップ<sup>®</sup>に向けた日本代表の強化試合を開催し、ラグビーの普及・振興に取り組みます。



## 競輪事業会計

### 熊本競輪場の再建

2,544,700千円

熊本地震で被災した熊本競輪場の再開に向け、地域の防災・コミュニティの拠点、アマチュアスポーツの振興の拠点となるようメインスタンドの耐震改修、バンクの整備等を行います。



### 市民生活向上への貢献(一般会計繰出金)

200,000千円

競輪事業の収益の一部を一般会計に繰り入れることで、都市整備や社会保障等の財源として活用します。

# 関連資料 TSMC関連予算の全体像

14事業 385百万円

※下記の表には再掲事業があるため  
No.と事業数は一致しない

(単位:千円)

No.	プロジェクト	取組の方向性	事業名	局名	事業概要	令和5年度 当初予算額
01	戦略的な 土地利用検証	半導体関連産業の集積を見据えた誘致活動の展開	■ 半導体関連企業誘致強化事業	経済観光局	セミコン台湾への出店等の誘致・広報活動を強化	10,000
02			■ 省力化・省人化促進補助制度		労働生産性向上に向けた先行技術の導入等に対する補助制度の検討	— ※令和6年度に向け検討
03	人材確保・育成	人材不足への対応	■ 合同就職説明会開催経費	経済観光局	半導体関連産業も含めた合同就職説明会の開催	22,400
04			■ 地場企業インターンシップ促進事業		半導体関連産業も含めたインターンシップの開催(対象:県内外大学生)	30,300
05			■ しごと学びWEBライブ事業		半導体関連産業も含めた地場企業と地域産業を学ぶ機会の創出(対象:小中学生)	12,000
06			■ UIJターン移住促進雇用対策事業		就職・移住相談に関するサポートデスクの運営や、UIJターン合同就職説明会の開催	28,300
07	国際交流・広報	台湾に対するPR	■ 台湾との交流促進経費	政策局	台湾におけるイベント等に合わせたプロモーションと翻訳を含む受入環境整備等	3,600
08			■ 台湾等アジア戦略経費	経済観光局	台湾との直行便就航を契機とした観光プロモーションの展開	10,000
09			■ 食の販路拡大事業	農水局	台湾商社と連携による新規販路拡大や、観光と食をかけ合わせた熊本の食の魅力の発信	2,000
10	交通課題対策	企業誘致を見据えた交通インフラ対策の実施 都市圏3連絡道路の実現	■ 公共交通利用促進事業	都市建設局	バス・電車無料の日の実施や、パーク＆ライドの推進のための駐車場の運営等	35,300
11			■ 10分・20分構想調査検討経費		10分・20分構想に係る新たな高規格道路の調査・検討	169,000
12			■ 関連企業誘致交通影響調査経費		交通量推計等により抽出された要対策箇所に係る基本設計等	32,000
13	住環境対策	外国人受入支援	■ 日本語指導環境整備事業	教育委員会	中央区にある日本語指導教室に加え、北区と南区にもそれぞれ設置	19,600
14		国内移住者受入支援の強化	■ UIJターン移住促進雇用対策事業	経済観光局	No.06 再掲	—
15	環境保全	地下水かん養対策の強化	■ 広域水保全体制運営経費	環境局	熊本県やくまもと地下水財団等と連携した湛水事業の実施等	10,576
			計			385,076